



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 平成23年08月22日 第525号「週刊五十嵐レポート」

人を動かす

町コン経営塾にて課外授業としてNHKプロフェッショナル仕事の流儀「大久保恒夫の仕事(人が変われば、会社は変わる)」を鑑賞しました。

前号の「ちょっと気になる出来事」にも大久保氏のことを書きました。ここでは人を動かす極意の話。

「言い続けること。ブレルことなく言い続けること。自分の信じている事、思いを伝えること。社員は『本当かな?』と思っていたら、指示して『やらせる』こと。強制的にも『やらせる』。社員に成功の体験をしてもらう。失敗してもいいからやってみる。失敗から成功の体験が生まれる。

最初から社員が自主的に行動して上手くいくことはない。他の所で成功している事例を紹介して、やってみようという行動をとらせる。それから自分で考えるようにさせる。

最初は指示してやらせ、強制でもいいからやらせる。まずは知識を詰め込み、それから自分で考え、自分で行動する。

トップは、方針を示して、社員は現場で考えるようになって行動していくと組織は強くなる。」

「知識の教育も必要。知識の蓄積がないと、知恵も出てこない。詰め込みんでも、知識を教え込むことは大切である。自分で知恵を出してほしいといっても、急に出てくるものではない。集合教育で知識を習得し、現場でそれを活用する方法を教えてもらいながら、人は成長していくもの」

小さくても成功体験を味わうことが大切。そこから現場が明るくなって、再建の道が見えてきます。

大久保氏は言っています。「人を信じている。誰でも成長することができる」と信じている」

彼はいつも現場を見に歩いています。しかし、気がついたことは直接現場の人に言いません。必ず担当責任者を通して伝えます。それが彼の流儀。(自分が言って、その場を繕っても、自分がいなくなれば元に戻る)

ちょっと
気になる出来事

8月19日付、日刊帝国ニュース、間部洋一氏のコラム「韓国のFTA効果」。

「韓国とEU間のFTA(自由貿易協定)の効果が早くも出始めている。今年に入って欧州市場で韓国製品のシェアが拡大して、存在感が増してきた。日本製品を凌駕する勢い。

韓国各社の携帯電話のEUへの売り込みも2005年辺りから意欲的に展開され、世界的メーカーのノキアを抑えてEU市場でシェアトップを占めるまでになっている。もはや日本メーカーの巻き返しは容易ではない。

最近の円高・ウォン安が韓国製品の輸出競争力を高め、且つ韓国との電力格差も2倍近く開き、法人税も日本の約40%に対して韓国は半分近い24%。輸出製品のコスト競争力は韓国に太刀打ちできる状況ではなくなりつつある。そこに今度は韓国にFTA効果が加わった。

日本メーカーの苦渋は重なり、海外脱出はもはや避けようがない」ベトナムでも韓国の脅威は感じます。どうするニッポン。



一口メモ
成功の秘訣

瞬間に生きる

今日の事は必ず今日のうちにしてしまう。

これが続いていると、瞬間瞬間がごとごとく働きである。

何もしない時がない。

それで、その時以外に時がない。

ただ瞬間に生きている、それで永遠に生きている。

昨日もない、明日もない。いつも働いているので、

はたらきでない時がない。

食事も、入浴も、眠りも、皆はたらきである。で、遊びがない。

いや遊びもまたはたらきである。

人生は、働きである。はたらきそのものが、恵であり、報酬である。

丸山敏雄「一日一話」より

- 週刊五十嵐レポート 毎週月曜日発行
 - 町コン経営塾「会社成功塾」 毎週日曜日、月曜日 午前10時～12時。
 - 町コン・ランチェスタービジネスセミナー 毎月東京・大阪開催
- (株)五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5
03-3659-7703 Fax 03-3659-7077 tigaras@attglobal.net

